

秋号 おおた文化の森

今年も、待ちに待った! 年に1度の文化の玉手箱!!

2012 文化の森収穫祭

開催日11月11日(日) 10:00~16:00

～心ひとつ笑顔の祭典～

「収穫祭」と聞きますと、どんな野菜を売っているのだろうと、町会の回覧板に目を通していた頃を懐かしく思い出します。10年過ぎました。

この行事は文化の森利用者、文化プレーヤーの皆様の1年間の活動成果発表の場としてみんなで交流し楽しむ催しです。まさしく「文化、芸術の収穫祭」です。

11月11日に向けて出演者は勿論、スタッフ、実行委員会のメンバー等、大勢の皆さまの支えで、着々と進行しております。

今年の特徴は文化プレーヤーが中心となり、準備の段階から企画、進行、実行の流れを作り上げたことです。運営委員はそれをサポートして全員で作りに上げていく事を目指しております。

各会場でそれぞれの趣向を凝らした催しを企画しております。

広場では..お子様から大人まで楽しめる踊り等のイベント、縁日、模擬店の他、今年は小舞台を作りそこで演じて、皆様によるこんでいただきたく計画いたしました。ホールでは..個人、団体の歌、踊り、演奏など出演者の応募が多く、皆さんが出演出来るよう、コラボや広場の利用などを考えています。集会棟では..3階の食事処や模擬店 5階ではワークショップ、1階の展示コーナー、4階のふれあいギャラリーで作品展示を予定しています。

— 区民の皆様、地域の皆様、地元の皆様 — どうぞ、足を運んで下さるよう心よりお待ちしております。



巻頭特集

今年も、待ちに待った! 年に1度の文化の玉手箱!!

2012 文化の森収穫祭

開催日11月11日(日) 10:00~16:00

11月11日(日)、待ちに待った年に一度の「文化の収穫祭」が開催です。区民の皆様、地域、地元の皆様、是非足を運んでください。

読み応えのあるコラムが自慢

文化プレーヤー特集

～ひとよひとよに...人の和が広がる文化ボランティアの世界

大田文化の森運営協議会の活動も12年目を迎え、文化プレーヤー活動に関わった人々に振り返っていただきながら、今後の抱負なども伺いました。

我が園のボランティアさん

ボランティアさんの紹介です。



大田区の様々な町会や行事を紹介するシリーズ。今回は荏谷地区と洗足池です。



大田区在住の外国人に大田区の好きなおところをお聞きするシリーズ。今回はベトナム出身のでもあるい竹内亜輝子さんです。

今秋は、大田区のスポーツ新宣言“元年”です。

「大田区スポーツ推進計画 スポーツいきいきおおたプラン」の現状を探ってみました。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 側でもあり

今月もたくさんイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹

介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集者が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770

FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.45Web版

2012年10月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。



広場の催し物



展示コーナー(1階)の様様

2012収穫祭実行委員長 中屋 錦江

文化プレーヤー(ボランティア)募集

大田文化の森運営協議会では日ごろ多彩な催しを行っていますが、その実施にあたって企画・立案、サポート、さらに講師・出演者としての登録や写真・ビデオ撮影など文化活動を支える良き仲間を募っています。この文化プレーヤー(ボランティア)のプレーヤーという言葉には「楽しむ、表現する、演じる」という意味が込められていますが、ご希望される方は文化の森4階運営協議会事務局までお問い合わせください。

■ 受付時間：月～金曜 9:00～18:00

■ 電話：03-3772-0770 FAX：03-3772-0704

■ 住所：〒143-0024 大田区中央2-10-1

秋号 おおた文化の森

Home

文化プレーヤー特集

～ひとよひとよに・・・人の和が広がる文化ボランティアの世界

大田文化の森運営協議会の活動も12年目を迎え、山あり谷あり。文化プレーヤー活動に関わった人々の思いも様々だったことでしょう。継続は力なり。振り返っていただきながら、今後の抱負なども伺いました。この冊子を手にとった方が文化ボランティアに興味をもっていただけたら幸いです。

「人と人の出会いに、感謝！」

文化プレーヤー 李 節子



7年前、私は初めて大田文化の森に足を踏み入れました。

地元で起業し、健康づくりのシャッキリ体操を実施するための貸館利用が目的でした。その時、運営協議会の方と出会い「まちづくり実行委員会」が、以前から取り組んでいるユニバーサルスポーツの理念と重なり、私にもなりました。まちづくりでは人々が元気になる講座や石けん作り、料理や園芸など様々な事業を企画し、多くのみなさんに喜ばれています。私もプレーヤーになって大切な仲間とすばらしい出会いに、たくさんの元気をいただいています。

「森からジャンプ」

文化プレーヤー 河合 良治



第一期運営協議会委員として、「区民とは誰か」を議論した。

その結果、ボランティアを公募し、主体者という意味を込めて「文化プレーヤー」と命名した。まず、会長以下15名の運営委員が一番から十五番まで登録した。次に、実行委員会を作り企画を実施した。運営協議会委員は、実行委員会をサポートした。私は、委員退任後「まちづくり実行委員会」に参加し、現在は、主な活動を地域やNPO法人に移した。森からジャンプしたことになる。

「文化の森は宝の山」

文化プレーヤー 福野 幸雄

巻頭特集

今年も、待ちに待った！ 年に1度の文化の玉手箱!!

2012 文化の森収穫祭

開催日11月11日(日) 10:00~16:00

11月11日(日)、待ちに待った年に一度の「文化の収穫祭」が開催です。区民の皆様、地域、地元の皆様、是非足を運んでください。

読み応えのあるコラムが自慢

文化プレーヤー特集

～ひとよひとよに・・・人の和が広がる文化ボランティアの世界

大田文化の森運営協議会の活動も12年目を迎え、文化プレーヤー活動に関わった人々に振り返っていただきながら、今後の抱負なども伺いました。

我が園のボランティアさん

ボランティアさんの紹介です。



大田区の様々な町会や行事を紹介するシリーズ。今回は菟谷地区と洗足池です。



大田区在住の外国人に大田区の好きなおところをお聞きするシリーズ。今回はベトナム出身のでもあるい竹内亜輝子さんです。

今秋は、大田区のスポーツ新宣言“元年”です。

「大田区スポーツ推進計画 スポーツいきいきおおたプラン」の現状を探ってみました。

文化の森イベントスケジュール



今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹



地縁、血縁、学縁、職縁(勤務先の縁)、などはいやおうなしにつながっていますが、小生には文縁(文化の森の縁)ともいべき貴重な縁がつながりました。文化の森運営協議会での企画や行事に、委員として、また文化プレーヤーとして、主体的に参加しているうちに、友人やグループがつつぎとできています。いささかも強いられず、気がつけば足が文化の森に向かっていきます。幸い施設もよく整備されており、環境の良い図書館も付設されているので、小生にとって文化の森は「宝の山」です。

介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話:03-3772-0770
FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

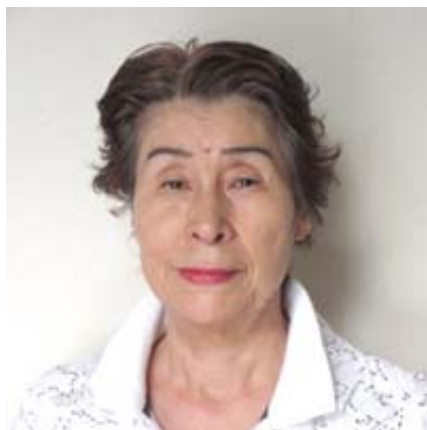
大田文化の森Vol.45Web版
2012年10月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田敏夫
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

「人々の出会いの楽しさ、つながりの大切さ」

文化プレーヤー 相馬 かつ枝



「文化の森」が旧区役所の跡地に出来た事は知っていましたが、近くに住んでいながら、どのような施設なのかは全く無関心でした。ハーモニカサークルの方から文化プレーヤーとして登録しませんかとのお話をいただき仲間入りしました。最初の「プレーヤーの集い」に出席した時に「サロン交流会」のリーダーからお誘いを受け、わからないまま活動して3年目になります。今は、色々なイベントのお手伝いをさせて頂き、多くの皆様ともお知り合いになる事が出来ました。人と人とのつながりの大切さを改めて感じています。

これからも「文化の森」の催し物に参加くださる方々が心から楽しんでいただけるように心がけて参ります。

「歌う楽しさ伝えたい！」

文化プレーヤー 川口 登利子



「誰でも楽しめる実行委員会で、毎月第4水曜日に実施しています「森のこだま」～誰でも楽しく参加できるコーラス～に、楽しく参加しています。大勢で歌うと1人で歌う時より、大きな声が自然と出るようになり、歌う楽しさが倍増し、毎回終わる頃にはみなさんスッキリした顔になっています。また、最近、男性参加者が増え、男声・女声の違い、それぞれの良さを実感していただくことができ、ひとつ魅力が加わりました。これからも、みなさんと一緒に歌うことを楽しんでいきたいと思えます。

秋号 おおた文化の森

我が園のボランティアさん

新井宿福祉園のボランティアさん

支援副主任 高橋紀子

大田区立新井宿福祉園の施設理念に、「地域と共にある」を掲げています。その理念通り、年間多くの地域の方がボランティアとして利用者さんと関わっていただいています。利用者さんとボランティアさんとの関わりを見ているとお互いの関係が出来ているなあと思うことがあります。例えば、自分の気持ちをうまく相手に伝えられない利用者さんが、ある付き合いの長いボランティアさんのことが大好きになり、徐々に自分の気持ちを伝えられるようになった方がいます。

また、ボランティアさんがご自身の得意なことを生かす機会があります。例えば、茶道の講師をしていただいたり、花を活けたり、利用者さんが使いやすいように道具を改良していただいたりすることなどです。これも利用者さんの生活の幅が広がることにつながります。今後ボランティア活動を始めたいと思っている方はぜひ一度遊びにいらして下さい。これからも、大勢のボランティアさんに支えられて、新井宿福祉園をさらに活気ある施設に盛り上げていきたいと思っています。



新井宿福祉園まつりの模様

大田区地域包括支援センター上池台

センター長 淵上 虎平

福祉の世界のボランティアは多種多様にわたります。例えば、介護を要する方の入所する老人ホーム等での直接的な介助ボランティアもあれば、デイサービスで音楽演奏やゲーム等を一緒にするといった間接的なものもあります。それらは一括りに「ボランティア」となるのですが、自らの貴重な時間をさいてまで行う意義はどこにあるのか。疑問に感じる方も多いのではないのでしょうか。ボランティアワークにはどれも「年齢に関係なく自分を出せる場」と共通するものがあります。

巻頭特集

今年も、待ちに待った! 年に1度の文化の玉手箱!!

2012 文化の森収穫祭

開催日11月11日(日) 10:00~16:00

11月11日(日)、待ちに待った年に一度の「文化の収穫祭」が開催です。区民の皆様、地域、地元の皆様、是非足を運んでください。

読み応えのあるコラムが自慢

文化プレーヤー特集

～ひとよひとよに…人の和が広がる文化ボランティアの世界

大田文化の森運営協議会の活動も12年目を迎え、文化プレーヤー活動に関わった人々に振り返っていただきながら、今後の抱負なども伺いました。

我が園のボランティアさん

ボランティアさんの紹介です。

地域ネットワーク

大田区の様々な町会や行事を紹介するシリーズ。今回は菟谷地区と洗足池です。

在住外国人の 大田区大好き!

大田区在住の外国人に大田区の好きなおところをお聞きするシリーズ。今回はベトナム出身のでもあるい竹内亜輝子さんです。

今秋は、大田区の スポーツ新宣言“元年”です。

「大田区スポーツ推進計画 スポーツいきいきおおたプラン」の現状を探ってみました。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森側でもあり

今月もたくさんイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹

しかし、ボランティアワークは世のため人のためだけではなく、人と人の繋がりと理解を深め、また自分の存在を再認識させてくれる活動でもあります。

即ち、ボランティアをしている時間は素直で正直な自分になれるという事です。自分を見直す事の出来る時間にもなります。

ですが、ボランティアの一步を踏み出す事は、想像しやすくも実行しづらいものです。

でもその一步が大切な何かをもたらしてくれるかもしれません。

これを機会にボランティアの世界を覗いてみるのは如何ですか…？ きっと素晴らしい時間を過ごせると思いますよ！



大田区地域包括支援センター上池台

介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話：03-3772-0770

FAX：03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.45Web版

2012年10月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

秋号 おおた文化の森

Home

地域ネットワーク

防災、福祉のまち糶谷の発展に向けて

糶谷地区自治会連合会会長 松原 茂登樹

糶谷地区には、区内有数の規模を誇る東糶谷防災公園(2.8ha、平成22年開園)があります。地区では、以前から地区全体が一丸となり一斉防災訓練を始めとする防災活動に取り組んでおりますが、同公園の完成により名実ともに防災のまちとなりました。平成23年11月には同公園を会場に、参加者3千人余、地域主体による「糶谷地区一斉合同防災訓練」を実施しました。今後も「防災のまち糶谷」を念頭に、安心・安全対策の更なる充実を図ってまいります。



また、地区では特別養護老人ホームなどの高齢者施設や障がい者施設の整備が進みつつあります。施設利用者も地域の一員として、住みよいまちづくりに加わっていただけるように、地区自治会連合会では、本年6月「福祉のまち糶谷」構想を立ち上げました。7月には、「糶谷地区福祉施設連絡会」(座長: 糶谷地区自治会連合会会長・松原茂登樹 出席者: 17福祉施設代表者・全10自治会町会長・関係行政機関)を開催しました。連絡会では、地域と利用者との交流促進に向けた情報交換や課題の共有など積極的な検討が行われ、継続的な開催も決まりました。



一斉合同防災訓練の1シーン

今後は、先行実施しているふれあい祭り(区立しいのき園、区立特養ホーム糶谷共同開催)と同様に、同日一斉のお祭りや行事の開催など、利用者と地域が一体となり、心の通い合う取り組みを進め、誰もが暮らしやすいまち糶谷を目指したまちづくりを進めていきたいと思っております。

(まつばら もとき)

洗足池、いま昔を思う

千束八幡神社宮司 恵良 彰紀

昭和初めの頃の洗足池は、清水窪や池の周辺から湧き出る清水で底まで透き通っていて、鮒や鯉、ハヤ、ヤマベなどが手にとるように見えました。

中原街道からの入口に水光亭という料理屋があり、その西側に昭和四、五年頃、ベビーゴルフ場が造成され、当時としては贅沢な設備と話題になりましたが、時流に適さなかったのか2、3年で消滅。隣接して立派なテニスコートがあり秩父宮ご夫妻が良く来られましたが、こちらも今はありません。

八幡神社の池をへだてた所に甘酒茶屋とおでん屋、鳥居の両側には茶店が二軒、四季折々の食べ物が商われ大変風情がありました。平成七年には三連の太鼓橋がかけられ、毎

巻頭特集

今年も、待ちに待った! 年に1度の文化の玉手箱!!

2012 文化の森収穫祭

開催日11月11日(日) 10:00~16:00

11月11日(日)、待ちに待った年に一度の「文化の収穫祭」が開催です。区民の皆様、地域、地元の皆様、是非足を運んでください。

読み応えのあるコラムが自慢

文化プレーヤー特集

～ひとよひとよに…人の和が広がる文化ボランティアの世界

大田文化の森運営協議会の活動も12年目を迎え、文化プレーヤー活動に関わった人々に振り返っていただきながら、今後の抱負なども伺いました。

我が園のボランティアさん

ボランティアさんの紹介です。

地域ネットワーク

大田区の様々な町会や行事を紹介するシリーズ。今回は糶谷地区と洗足池です。

在住外国人の 大田区大好き!

大田区在住の外国人に大田区の好きなおところをお聞きするシリーズ。今回はベトナム出身のでもあるい竹内 亜輝子さんです。

今秋は、大田区の スポーツ新宣言“元年”です。

「大田区スポーツ推進計画 スポーツいきいきおおたプラン」の現状を探ってみました。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森側でもあり

今月もたくさんイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹

介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770

FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.45Web版

2012年10月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

年「春宵の響」が行われて二千人前後の聴衆で賑わいます。

弁天島が築島されたのは昭和九年。さらに水生植物園が設けられ、近年はホタルの養殖地として保護されて区立大森六中の生徒たちによって飼育され、昨年あたりからホタルの姿が見られるようになりました。

その北側。昭和十二、三年頃までは池畔亭(料亭)があり、東側には幼児用のボート場や人工滝もあって子供たちの良い遊び場でしたし、勝海舟のお墓の前には「チンカラ園」の呼び名で親しまれた高さ15m程の滑り台(大山滑り)、さらに同じ敷地内には劇場があって落語、漫才、舞踊、ニュース、映画などが上演され、その周囲には遊戯場、茶店もあって賑わったものでした。

当時、池の草むらには鈴虫などの虫たちが沢山棲み、トンボが飛び交い、森には多くの蝉が競って鳴いていましたが、今ではほとんど消滅してしまい、コオロギぐらいがかるうじて残っている状態です。

一度失われた自然を復元する事はなかなか困難ですが、何とか少しでも昔の姿を取りもどせないものかと念じている次第です。



大正3年頃の洗足池 ボートに乗る人物は勝海舟の子息 (岸田政光氏撮影)

(めら あきのり)



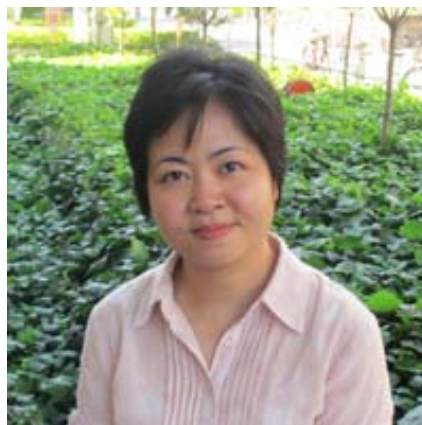
文化、自然環境がいいですね

竹内亜輝子さん(仲池上在住)

大田区に住む外国人でベトナム出身者は、中国人を筆頭に6番目と聞いていますが、私の場合は日本に帰化したからどうなのでしょう(笑)。文化遺産などが好きでベトナムを訪ねて来た主人が、首都ハノイにある史跡の土産店で働いていた私と出会い、結婚しました。大田区には主人の会社の人事異動で2002年9月にきましたが、皆さんマナーがいいのがとても素敵です。

それに文化、自然の環境がいい。主人の影響もあって、松涛園(池上本門寺)や穴守神社、大田区立郷土博物館など連れて行ってもらい、都立城南島海浜公園、そして多摩川と海・川・森に恵まれて本当に生活する上でもいい環境にいると思います。

いま私は入退院生活3年の主人と、10歳になる男児を抱えて楽ではありませんが、ベトナム



語通訳として「micsおおた(多文化共生推進センター)」の相談員もさせていただいています。
もう大田区から離れられないでしょうね(笑い)。主人が元気になれば、もっと好きになるかも。(談)

秋号 おおた文化の森

今秋は、大田区のスポーツ新宣言“元年”です。

ロンドン五輪の余熱も冷めぬ中、今年の秋は大田区の新たな宣言による“スポーツ元年”にあたり、例年になく盛り上がるシーズンになりそうです。そこで「大田区スポーツ推進計画 スポーツいきいきおおたプラン」の現状を探ってみました。

ウォーキングが一番、区民の人気

大田区が他の22区に先駆けて今年うたったのは「スポーツ健康都市宣言」。スポーツは競技としての楽しみに加えて、健康や体力の保持増進、精神的充足などライフスタイルの中でだれもが元気でいきいき、地域の力の未来にも繋げていこうという施策です。そのための世代に応じたスポーツの提供、環境づくりなどを積極的に推進していくなどの目標を立てていますが、では約69万5千人いる大田区民の運動やスポーツをしている頻度はどのくらいなのでしょう。

昨春に行ったアンケート調査(満20歳以上の男女2000人対象、回収数893人)によると、「週に2回以上」「1回以上」を合わせると全体で34・4%となっていて、中でも70歳以上が一番多く、次に60歳代。低いのは20歳代、40歳代だといいます。「ほとんどやらない」割合は全体で51・0%ですが、その中でも「やってみよう」人が76・9%いて、今後スポーツ人口をどう増やしていくかが問われるわけです。

では現在、運動やスポーツをしている人たちの上位種目ベスト5はウォーキングが断トツで1位、ついで筋力トレーニング、自転車・サイクリング、体操・ラジオ体操、ジョギングの順。「やってみよう」種目もウォーキングが半分以上の支持を得て1位、ついでヨガ・気功・太極拳、水泳、筋力トレーニング、自転車・サイクリングの順。いずれも身近な場所で比較的軽い運動を望んでいるのが分かりますが、大田区教育委員会社会教育課は「スポーツ推進計画を実現していくために①ライフステージに応じたスポーツの提供②スポーツを通じた地域力の向上③スポーツ環境の整備、などの施策を具体化していきたい」と言っています。さあこの秋、あなたのスポーツ心に変化が起きますか？

競技スポーツ、大田区が男女で総合優勝

都民スポーツ大会での、大田区の代表選手の活躍ぶりはいかがなものか。今年で65回目を迎えた「都民体育大会」では正式種目27競技を戦い抜いた結果、大田区は男女とも総合成績でトップの快挙を成し遂げて盛り上げたし、特に女子の総合優勝はこれで三連覇と女子の強さをアピール、男子も4年ぶりの優勝に沸きました。現在、大田区体育協会には48団体が加盟していますが、女子はテニスとバスケットボール、男子は弓道とダンススポーツ(混成)がそれぞれ優勝し、2位になった男子駅伝、陸上競技、テニス、ゲートボール、女子スキー、



総合体育館スポーツ教室の風景



大田文化の森にあるスカッシュコート

巻頭特集

今年も、待ちに待った! 年に1度の文化の玉手箱!!
2012 文化の森収穫祭
 開催日11月11日(日) 10:00~16:00

11月11日(日)、待ちに待った年に一度の「文化の収穫祭」が開催です。区民の皆様、地域、地元の皆様、是非足を運んでください。

読み応えのあるコラムが自慢

文化プレイヤー特集

～ひとよひとよに・・・人の和が広がる文化ボランティアの世界

大田文化の森運営協議会の活動も12年目を迎え、文化プレイヤー活動に関わった人々に振り返っていただきながら、今後の抱負なども伺いました。

我が園のボランティアさん

ボランティアさんの紹介です。

地域ネットワーク

大田区の様々な町会や行事を紹介するシリーズ。今回は菟谷地区と洗足池です。

在住外国人の 大田区大好き!

大田区在住の外国人に大田区の好きなお聞きするシリーズ。今回はベトナム出身のもあるい竹内亜輝子さんです。

今秋は、大田区のスポーツ新宣言“元年”です。

「大田区スポーツ推進計画 スポーツいきいきおおたプラン」の現状を探ってみました。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森側でもあり

今月もたくさんイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹

ソフトボール、3位になった男子サッカー、女子ゴルフ、陸上競技、卓球などが総合優勝に大きく貢献したといえます。



大田区体育協会のバスケットボール風景

するスポーツ、みるスポーツの総合体育館

6月末に開館した大田区総合体育館は、区のスポーツ健康都市宣言のきっかけをつくった活動拠点の施設。メインアリーナは観客席が約4,000席あり、するスポーツだけでなく、みるスポーツも楽しめる。「貸館稼働率は現在7割と空きがありますが、徐々に埋まってきています。週60本のスポーツ教室を開講、1日200～250名がスポーツ教室で来館。ヨガ、エアロ、ダンス、ストレッチなど利用者は女性が約9割ですね。メインアリーナは興行イベントとしてバスケットリーグ、バレーボール、プロレスなどを開催。フットサル利用もOKの施設です。今後は羽田に近い国際都市にふさわしいイベント会場になれば」と齊藤邦裕館長。スポーツ好きにとってはこれから楽しみな空間が増えたこととなりますが、まずは知名度を上げたいのが本音のようです。



大田区総合体育館

(運営委員 池田敏夫)

介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話：03-3772-0770

FAX：03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.45Web版
2012年10月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田敏夫
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

秋号 おおた文化の森

文化の森 イベント情報 何でもあり

■2012 文化の森収穫祭 ～心ひとつ 笑顔の祭典～

秋の全館イベント。例年通り、ホールでは多彩なパフォーマンス、集会棟では様々な企画・作品展示・模擬店など、広場では歌にダンス・縁日と、子どもから大人まで楽しめるイベントが満載！

□開催日時:11月11日(日)10:00～16:00 □会場:全館

□対象:どなたでも。全館イベントとしてスタンプラリーを計画しています。お子さまから大人までご参加くださるようお待ちしております。

■大道芸と奇術を楽しもう！

昔懐かしいバナナのたたき売り、がまの油、南京玉すだれなど、大道芸の思い出のシーンを実演で楽しみましょう。

□開催日時:1月5日(土)13:30～16:00 □会場:文化の森ホール □対象:どなたでも □

参加費:無料 □定員:当日先着200名

■「歌ひろば みんなで歌おう」

歌声喫茶が新しく変わります！

□開催日時:10月24日(水)昼の部14:00～、夜の部18:00～

□会場:5階 多目的室 □対象:どなたでも □参加費:昼の部300円(お茶付)、夜の部500円(ワンドリンク付) □定員:抽選で各回170名 □申込:10月10日(水)必着(昼の部・夜の部を明記、1枚2名まで、リクエスト曲もご記入ください)

■ハーブ料理講習会

新鮮なハーブを使って手軽にできる家庭料理講習会

□開催日時:10月21日(日)10:00～14:00 □会場:3階 調理室 □対象:高校生以上 □

参加費:1000円 □定員:抽選で30名 □申込:10月8日(月)必着 □保育:有(事前申込制 定員5名 500円/1人)

■親子でベビー・サーカス！ ～大人も子どももHAPPYになれる～

ダンス・リフト・肩車に挑戦！親子でスキンシップを図り、コミュニケーション能力を高めましょう！

□開催日時:11月10日(土)12月8日(土)10:00～11:00

□会場:3階和室 □対象:1歳(ハイハイ卒業)～6歳と保護者 □参加費:親子1組1,000円(2回分) □定員:抽選で親子12組 □申込:10月20日(土)必着

■しゅぼしゅぼ&もつとしゅぼしゅぼ

真空とはどんな状態か？どうしたら真空になるのか？真空状態で物体は？の実験講座

□開催日時:11月10日(土)9:30～11:30 □会場:3階 美術室 □対象:小学生とその親

□参加費:親300円・子ども200円 □定員:抽選で親子15組 □申込:10月20日(土)必着
オリジナルソングをみんなでつくろう

予めメロディが作られた曲に歌詞をはめて素敵な歌にグループで仕上げる取り組み。

□開催日時:11月22日(木)・29日(木)(全2回)13:30～16:00 □会場:4階 第3・第4集会

室 □対象:どなたでも(未就学児同伴不可) □参加費:1000円(別途CD制作費1000円)

□定員:抽選で20名 □保育:有(事前申込制 定員5名 500円/1名) □申込:11月9日

(金)必着

■エコキャンドル作り

使用済みの天ぷら油の排油を利用してキャンドルを作ります。凝固剤を使って固め、アロマオイルで臭いを消し、家に持ち帰って電気を消してキャンドルを灯し、スローな時間を楽しみましょう。

□開催日時:12月9日(日)・16日(日)(全2回)10:00～12:00 □会場:3階 美術室 □対象:

小学3年以上 □参加費:1,200円(2回分材料費込) □定員:20名 □申込:11月26日(月)必着

■わくわく科学の森 ～びりりん 電気人間～

身近に感じる静電気が発生する原因を探り、様々な材料を使用して実験する親子講座！

巻頭特集

今年も、待ちに待った！年に1度の文化の玉手箱!!

2012 文化の森収穫祭

開催日11月11日(日)10:00～16:00

11月11日(日)、待ちに待った年に一度の「文化の収穫祭」が開催です。区民の皆様、地域、地元の皆様、是非足を運んでください。

読み応えのあるコラムが自慢

文化プレーヤー特集

～ひとよひとよに・・・人の和が広がる文化ボランティアの世界

大田文化の森運営協議会の活動も12年目を迎え、文化プレーヤー活動に関わった人々に振り返っていただきながら、今後の抱負なども伺いました。

我が園のボランティアさん

ボランティアさんの紹介です。

地域ネットワーク

大田区の様々な町会や行事を紹介するシリーズ。今回は菟谷地区と洗足池です。

在住外国人の 大田区大好き!

大田区在住の外国人に大田区の好きなおところをお聞きするシリーズ。今回はベトナム出身のでもあるい竹内亜輝子さんです。

今秋は、大田区の スポーツ新宣言“元年”です。

「大田区スポーツ推進計画 スポーツいきいきおおたプラン」の現状を探ってみました。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 何でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹

□開催日時:2013年1月26日(土)9:30~11:30 □会場:3階 美術室 □対象:小学生の親子 □参加費:親300円・小学生200円 □定員:抽選で親子15組(30名) □申込:1月7日(月)必着

■ママも子どもも笑顔になれるコーチング

コーチングスキルを使って幸せな気分で子育てしてみませんか?

□開催日時:2013年1月15・29日 2月12・26日 3月12日(各火曜日 全5回)10:00~11:30
□会場:4階第2集会室 □対象:幼稚園・小学校低学年のお子さんをお持ちのお母様または保護者の方 □参加費:2500円(5回分) □定員:抽選で20名 □申込:12月20日(木)必着

■楽しいWA! かわいい和菓子づくり

バレンタインとお雛様をテーマにして、誰でも簡単に作れるかわいい和菓子作り。和菓子文化やマナーも講習します。

□開催日時:2013年1月20日(日)2月17日(日)全2回10:00~11:45 □会場:3階 調理室
□対象:大人または親子
□参加費:2000円(大人)・2400円(親子)2回分(材料費込)
□定員:大人15名・親子5組 □申込:1月8日(火)必着

■救急救命救護講習会

救急救命救護講習の経験がある事で、人の命を救えることもある。講習会ではAEDの使い方などを消防関係の方をまじえて説明します。一般救護の資格証明書が発行されます。

□開催日時:2013年1月20日(日)13:00~16:00 □会場:4階 第3・第4集会室 □対象:中学生以上(未就学児同伴可) □参加費:800円 □定員:抽選で50名 □申込:1月7日(月)必着

■ハッピーキャップ指編み帽子を東北に贈ろう!

毛糸2玉持参で誰でも出来る指編み帽子を作り、人と人との輪をひろげ支援する心を届けます。

□開催日時:昼の部(11/27・12/4 各火曜日 13:30~16:30)・夜の部(12/7・12/14 各金曜日 18:30~21:30)各部全2回 □会場:4階第4集会室(11/27のみ4階 第2集会室) □対象:学生・大人(未就学児同伴不可) □定員:抽選で各回30名 □申込:11月16日(金)必着(昼の部・夜の部を明記)

申し込み・問い合わせ

〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770/FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770

FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.45Web版

2012年10月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

ホームページから参加申込が可能なイベント

10月1日よりホームページからも参加申込ができるようになりました。

※往復はがきでの申し込みもできます。

<http://www.ota-bunkanomori.jp/event.html>

■文化の森シネマ館「はやぶさ～遙かなる帰還～」

全世界が注目した小惑星探査機「はやぶさ」、それを見守った人々の激動の物語。主役渡辺謙の熱演が見もの

□開催日時:11月9日(金)16:00~18:30 □会場:文化の森ホール □対象:どなたでも(未就学児同伴不可) □参加費:無料 □定員:抽選で200名 □申込:10月23日(火)必着(1通2名まで)

■文化の森の座談会2

漫画・まんが・MANGAの世界をプロの漫画家(北山竜先生)を囲み、楽しむ座談会

□開催日時:11月17日(土)14:00~16:30 □会場:4階第4集会室 □対象:どなたでも(漫画愛好家&志望者歓迎) □参加費:500円 □定員:33名 □申込:11月2日(金)必着

■森の話と野づるでリースを楽しもう

森を荒らす野づるで楽しめるリース作り。

□開催日時:12月9日(日)第1回午前(9:30~12:00)・第2回午後(13:30~16:00) □会場:3階 工芸室 □対象:小学生以上 □参加費:2,000円(各回) □定員:各回20名 □申込:11月26日(月)必着(午前または午後を明記) □保育:有(事前申込制 定員5名 500円/1人)

■みんなで歌おうクリスマス

井上圭子さんのオルガン演奏とお話しによるクリスマスコンサート。みんなで歌うコーナーやゲスト歌手あり。

□開催日時:12月18日(火)19:00~20:00 □会場:文化の森ホール □対象:どなたでも(未就学児同伴可) □チケット:500円 □定員:200名

★申込みはホームページからの申込とチケット販売のみです。

※往復はがきでの申込みは受け付けていません。

★チケット販売は10月中旬を予定しています。

チケットは全自由席、大田文化の森1階総合受付及びアプリコ、区民プラザで販売。

秋号 おおた文化の森

おおた文化の森カタログ 文化の森ってどんなところ?何をやっているの?

Q1. なんのための施設?

大田区が2001年11月3日に開設した区民の文化活動支援のための中心施設です。大田区10ヵ年基本計画『おおた未来プラン10年』では「区民の自主的な文化活動の拠点として、区民が集い、参加し、交流することを目的として旧大田区役所跡地に建設された施設」と書かれています。

大田文化の森は区民が学び、演じ、交流を行う文化創造の拠点として中心的な役割を果たします。施設の管理運営にあたっては、より利用しやすく、親しみのもてる施設を目指しています

Q2. どんな施設なの?

ホール(定員259人)、集会棟(5階建)、広場(185m²)から成り、2階には情報館、地下には有料駐車場(33台)があります。

Q3. 運営・管理はどうしているの?

事業運営は、大田区から委嘱された区民による運営協議会(事務室4階)が行っています。事業には、①任意登録の文化プレーヤーによって実施する「実行委員会企画」と、②区報・情報誌等で公募した区民によって実施する「公募企画」、③「運営協議会の自主企画」の3種類があります。

施設管理は(財)大田区文化振興協会(情報館・貸館の運営を含む)が行っています。詳しくは利用案内をご覧ください。

Q4. どんな利用ができるの?

●企画の実施

- 1.文化プレーヤーに登録して実行委員会または文化プレーヤー事業部に参画する
- 2.「公募による事業」に応募する
- 3.運営協議会が行う自主事業に参画する

●ボランティアとして参画

文化プレーヤーに登録して希望のボランティア活動をする。

●貸館を利用する

[うぐいすネット\(コンピュータを活用した登録制の申込システム\)](#)を利用するか、うぐいすネットが設置されている大田区の集会施設窓口で申込む。(詳しくは利用案内をご覧ください。)



ちょっとここでコーヒーブレイク

飲み物・軽食をご用意して皆様のご来店をお待ちしています。

営業時間 10:00～17:00

定休日 隔週月曜・全館休館日

巻頭特集

今年も、待ちに待った! 年に1度の文化の玉手箱!!

2012 文化の森収穫祭

開催日11月11日(日) 10:00～16:00

11月11日(日)、待ちに待った年に一度の「文化の収穫祭」が開催です。区民の皆様、地域、地元の皆様、是非足を運んでください。

読み応えのあるコラムが自慢

文化プレーヤー特集

～ひとよひとよに…人の和が広がる文化ボランティアの世界

大田文化の森運営協議会の活動も12年目を迎え、文化プレーヤー活動に関わった人々に振り返っていただきながら、今後の抱負なども伺いました。

我が園のボランティアさん

ボランティアさんの紹介です。



大田区の様々な町会や行事を紹介するシリーズ。今回は菟谷地区と洗足池です。



大田区在住の外国人に大田区の好きなお聞きするシリーズ。今回はベトナム出身のでもあるい竹内亜輝子さんです。

今秋は、大田区のスポーツ新宣言“元年”です。

「大田区スポーツ推進計画 スポーツいきいきおおたプラン」の現状を探ってみました。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森側でもあり

今月もたくさんイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹

大田区役所 大田文化の森運営...

日本, 〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

保存

[拡大地図を表示](#)



[Googleマップで大きな地図を見る](#)



404. That's an error.

The requested URL /maps/sv was not found on this server. That's all

[Googleマップで大きな地図を見る](#)

バスの場合、どの駅から乗っても「大田文化の森」停留所で下車、徒歩1分

■東急池上線池上駅より

東急バス上池上循環 大井町駅行き、品川駅行き、大森駅行きに乗車

■JR大森駅(西口)より

東急バス上池上循環 池上駅行き、蒲田駅行き、洗足池行きに乗車

■JR蒲田駅(西口)

東急バス大井駅行き 荏原町駅入り口行きに乗車

連絡先

■大田文化の森運営協議会事務局

〒143-0024 大田区中央2-10-1

電話: 03-3772-0770/FAX: 03-3772-0704

介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話: 03-3772-0770

FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.45Web版

2012年10月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

秋号 おおた文化の森

Home

編集後記

仲秋の候となりましたが、暑い日が続きます。
 今年は、猛暑というのに相応しい夏でした、日本にとっても暑い々夏でした。
 2012ロンドンオリンピックは、日本にとって華々しい結果となりました。金メダル7つを含めて合計38個のメダルの獲得数は、2004年のアテネ大会を上回り、史上最多となりました。金メダルの数は少なかったけれど、次世代に、4年後につながる銀・銅メダルも観ているものに感動を与えてくれました。スポーツ観戦好きの私には、たまらない夏となりました。今思い出しても、暑いものを感じずにはいられない。次世代に残したい感動の一つになりました。NHKの冬の再放送が待ち遠しい・・・。

もうひとつ、夏の話。今年の夏は、久しぶりに郷里に帰省しました。お盆に合わせて帰ったのは、5、6年ぶりの事でした。私の故郷は、「広島」なのですが、テレビの終戦の日特番を観ました。『RCC(中国放送)開局60周年特別番組 広島、そして新藤兼人』は、新藤風(新藤監督の孫娘)が、原爆投下からわずか7年後につくられた映画「原爆の子」の出演者や、瀬戸の島を舞台にした「裸の島」の関係者、さらに祖父が“取材者”として接した被爆者のもとを訪れるというストーリーで、生前の新藤監督を捉えた最後の作品となったものです。大学時代から10年間映画制作に携わっていた私には、中国地方限定のこの作品を見ることができて、映画制作に夢中になっていた日々を思い出し、共感と感銘を覚えました。折しも、大学時代同期の仲間が、ドキュメンタリー映画を制作し完成したばかりでした。病気で映画制作をリタイアしましたが、元気で活動できる現在、映画に対する想いが湧き出してくさいます。ちなみに、大学時代の仲間の作品(ある報道カメラマンに密着したドキュメンタリー映画)は、新宿の某映画館で10月上旬まで上映中です。

編集長 池田昭宣

過去の編集後記はバックナンバーからご覧下さい。

巻頭特集

今年も、待ちに待った! 年に1度の文化の玉手箱!!

2012 文化の森収穫祭

開催日11月11日(日) 10:00~16:00

11月11日(日)、待ちに待った年に一度の「文化の収穫祭」が開催です。区民の皆様、地域、地元の皆様、是非足を運んでください。

読み応えのあるコラムが自慢

文化プレーヤー特集

～ひとよひとよに・・・人の和が広がる文化ボランティアの世界

大田文化の森運営協議会の活動も12年目を迎え、文化プレーヤー活動に関わった人々に振り返っていただきながら、今後の抱負なども伺いました。

我が園のボランティアさん

ボランティアさんの紹介です。



大田区の様々な町会や行事を紹介するシリーズ。今回は菟谷地区と洗足池です。



大田区在住の外国人に大田区の好きなおところをお聞きするシリーズ。今回はベトナム出身のでもあるい竹内亜輝子さんです。

今秋は、大田区のスポーツ新宣言“元年”です。

「大田区スポーツ推進計画 スポーツいきいきおおたプラン」の現状を探ってみました。

文化の森イベントスケジュール



今月もたくさんイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹

介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770

FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.45Web版

2012年10月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。